



第 6 回 都草通常総会開催！

木々の緑が目眩しく、吹き抜ける風にも夏の気配を感じる 5 月 26 日、京都府庁旧本館 2 階の正庁において第 6 回通常総会が催されました。総会に先立ち、現在は京都市歴史資料館非常勤嘱託員としてご活躍中で、昨年の都草古文書連続講座では大変お世話になりました伊東宗裕先生による講演がありました。「蔵書印」という非常に珍しいテーマのお話で楽しく拝聴させていただきました。この後、休憩を挟んで小松理事の司会で中江理事が議長に、坂本理事長、今井理事と議長の 3 名が議事録署名人に選任され、総会の開会が宣言されました。

最初に松枝副理事長から本日の総会の議決権を有する会員総数は 305 名、本日の出席者数は 80 名、委任状数は 156 名の報告があり、定款 27 条に定めた総会成立条件である定足数の 153 名を満たしており総会が成立することが確認されました。引き続き議事に入り以下 6 件の議案について説明、質疑応答、採決がなされました。



伊東宗裕先生



- 第 1 号議案** 平成 23 年度事業報告に関する件・・・大村副理事長より報告があり、加えて会員の皆様のご協力に対する感謝のお礼がありました。
- 第 2 号議案** 平成 23 年度会計報告に関する件・・・藤井理事と犬飼監事より報告がありました。
- 第 3 号議案** 役員(理事・監事)の選任に関する件・・・坂本理事長より住理事の退任と芦田喜雄氏、深澤誠氏の理事就任の提案があり、可決承認後、住氏から退任の挨拶および芦田氏と深澤氏から就任の挨拶がありました。
- 第 4 号議案** 定款変更に関する件・・・西野理事より第 4 条の都草の活動分野に「観光の振興を図る活動」の項目を追加すること、第 15 条と第 51 条の文言の変更の説明があり、これらは平成 24 年 4 月 1 日から施行された NPO 法の改正に基づくもので、実質的な変更はないことが確認されました。
- 第 5 号議案** 平成 24 年度事業計画に関する件・・・坂本理事長より今年度の事業計画案の説明がありましたが、各会員から非常に前向きな意見が寄せられました。
- 第 6 号議案** 平成 24 年度収支予算案に関する件・・・田村専務理事より今年度予算案の説明がありました。

各議案とも採決の際、反対・保留はなく全会一致で可決され議案の審議はすべて終了し、議長の閉会宣言により 16 時 30 分定刻通りに総会は閉会されました。

会議全般において活発な意見や質問が寄せられました。どれも建設的かつ心のこもったご意見で、改めて都草が会員の皆様の思いの上に成り立っている事を感じられる総会でした。本年度も皆様の暖かいご協力とご支援をお願い申し上げます。(理事 西野嘉一)

◆◇ 都草丹波支部の発足です！ ◇◆



当日参加者左より 川田・藤田・高坂・海道・岩城の各氏

京のド真ん中のように「犬も歩けば文化財に当たる」といった環境にはありませんが、都の西の玄関口にあたる京都丹波は京の都とは切っても切れない繋がりのでかいところがございます。

私たちは、その京都丹波の地域をひとつひとつ現地現場主義で探訪活動を重ね、地元の地域団体やサークルの方々とも連携しながら触れ合いを深めながら歴史探索していきたいと思っています。一生懸命頑張りますので応援の程よろしくお願い致します。

皆さまのご想像以上の素晴らしい魅力ある京都丹波地域の歴史、文化、観光などの情報をコツコツと探訪重ねて発信してまいりたいと思っていますので、よろしくお願い申し上げます。(会員 海道ただかず)

◆◇ 会員の紹介 ◇◆

「修学旅行のガイドを体験して」



私は東京で生まれ育ち、中学校、高校ともに修学旅行は京都と奈良でした。今思い返せば、初めてふれた京都や奈良の印象は薄く、社寺については全く記憶に残っていません。宿泊した旅館も覚えていませんが、夜枕投げをしたことが唯一の思い出です。そんな私の修学旅行に比べると、最近の中学生は自分たちでテーマを決めて、コースを考えていることに頼もしく思えました。私が担当したのは女子5人のグループで、テーマは京都の食文化。和菓子の老舗に行って、前もって予約していた和菓子を受け取ることからスタートいたしました。今回のコースは、嘯月(和菓子)→金閣寺→お好み焼き→清水寺→地主神社→八坂神社のコースでした。とくに印象深かったのは清水寺での出来事でした。全員でおみくじを引き、1人だけが凶。一瞬暗い顔になった生徒さんですが、清水の舞台で記念写真を撮るころには笑顔に戻り、地主神社へ。ここでは4人が目を閉じて手をつなぎ、1人が声をかけて、恋占いにチャレンジ。恋占いの石に無事に手をつけることができたときにはもう大喜びでした。次第に生徒さんとガイドの連帯感も生まれ、最終目的地に着いたときには、みんなが私にハイタッチをしてくれました。修学旅行のガイドは、しっかり自分たちで考えて行動しようとしている生徒さんたちの思いを十分尊重しながら、生涯忘れられないような楽しい思い出づくりのサポートをすることが大切だと思いました。今回は本当に貴重な体験をすることができました。ありがとうございました。(会員 櫻井 博)

都草の皆さま、こんにちは！

この度、丹波支部発足の運びとなりました。今後は何かにつけて、ご指導を賜ることとなりますがよろしくお願い申し上げます。

この丹波支部は、京都丹波地域に在住するたった7名のメンバーでのスタートとなりました。同じ地域の会員同士が知らないままより互いのコミュニケーションを図りたいという思いから、昨年の暮れからそれとはなしに声を掛け合ったところとんとん拍子に結成の運びとなりました。丹波地域に捉われず、どなたでもご参加いただけますので、是非お仲間入りの程をお待ち申し上げます。